

★☆5年生の様子☆★

11月4日から6日の2泊3日で、岩井自然体験教室に行ってきました。普段の生活の中ではなかなか意識しづらい、身近な自然の貴重さや、周囲で支えてくださる方々の存在に気付く経験となりました。この貴重な経験が子供たちの宝物となり、今後の生活へと活かされていくことを願っています。

✿ 現地での貴重な体験と学び ✿

2日目の保田漁港での学習では、定置網漁をする漁師さんたちの働く姿や、緊張感あふれる作業・入札の様子を間近で見学しました。また、獲れたての魚の感触など、教科書では学べない五感を通した貴重な体験を数多くしました。



2泊3日の振り返りからは、「自立」・「協力」・「助け合い」の大切さについて考えるコメントが見られました。これらが、別々のものではなく集団生活の中でつながり合っていることを、子供たち自身が実感として学んだようです。今後も学年全体で、目標である「自分で考え行動できる」「自分や友達のよさや違いを認められる」を目指して指導していきます。

★☆外国語活動（低・中学年）・外国語（高学年）の授業について☆★

外国語担当

外国語活動・外国語では、主にALT（Assistant Language Teacher）の先生と一緒に学習しています。低学年は単語を中心に、ALTの話す言葉を聞いたり話したりしながら、英語での表現に慣れ親しんでいます。中・高学年は、チャンツ（リズムと音声で英語の文型に慣れ親しむ活動）や、学習してきたことを基に、ALTや友達、教職員と、英語を使ってコミュニケーションを図る活動をしています。さらに、高学年では、月、水、金の朝15分間を外国語の学習として、単語を発音したりアルファベットや単語を書き写したりする学習にも取り組んでいます。

11月25日（火）～28日（金）には、イングリッシュ・ウィークとして、ALTとは異なるネイティブ人材の方が来校しました。イングリッシュ・ウィークは、これまでの外国語活動・外国語の授業での学習を基に、英語を使ってのコミュニケーション力を向上させることを趣旨とした活動です。

期間中はネイティブ人材の方が各教室を回り、子供たちと英語でコミュニケーションをとりました。授業中だけでなく、給食時間の放送や休み時間の関わりなどもあり、より外国語に親しむよい機会となりました。